保管用

Rayson

FEM

取扱説明書

RKY02W1 JP
RKY12W1 JP
RKY17W1 JP

・品番末尾の「JP」は日本国内専用器具を表します。

・本器具の操作にはスマートフォン、またはタブレットが必要です。
本器具にスマートフォン・タブレットは付属しておりませんので
別途ご用意ください。

お客様へ ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、
正しくお使いください。
この説明書は大切に保管してください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

もくじ

■安全上のご注意 2
■FEMについて 2
■モードスイッチの設定状態 4
■使用前のご準備 5
■専用アプリケーションの操作方法 8
■使用上のご注意 10
■お手入れについて 10
■仕様 10
■故障かな？と思ったら 11
■安全チェックシート 裏表紙
■保証とアフターサービス 裏表紙

RKY02W1JP-T5

■安全上のご注意

⚠ 警告

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電によるけがの原因となります。

●調光器と組み合わせて使用しない
調光機能付きスイッチなどと組み合わせて使用すると、
火災の原因となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、販売店に修理を依頼する
そのままで使用すると、火災·感電の原因となります。

⚠ 注意

●点灯中や消灯直後は灯具やその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。

●お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かない
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

●周囲温度は、5～35℃で使用する
指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや
耐用年限が短くなる原因となります。

●温度の高くなるもの(ストーブ·ガスレンジ等)を器具の真下に置かない
火災の原因となります。

●灯具やコードを引っ張らない
断線、落下、破損、傷などの原因となることがあります。

●多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどで灯具が接触し、落下、
破損、傷などの原因となることがあります。

●心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内で本製品を使用しない
本製品からの電波がペースメーカーの作動に
影響を与える場合があります。

●自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない
本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の
おそれがあります。

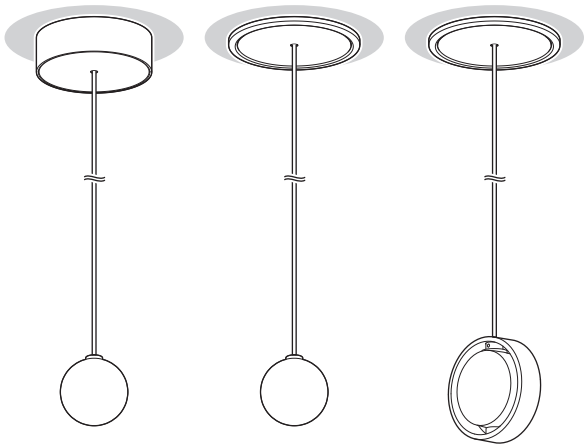
●病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない
本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の
おそれがあります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検を行う
点検せずに長時間使い続けるとまれに感電·火災に至る
場合があります。

■FEMについて

●器具の形状により下記の品番があります。

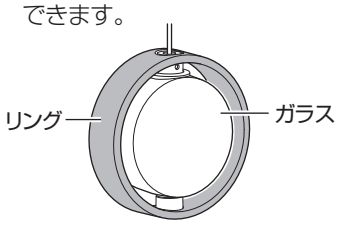


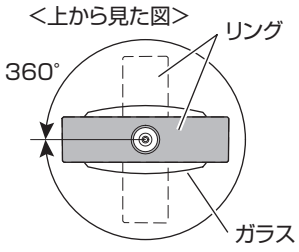
RKY02W1
(取付部:直付 灯具部:球形)

RKY12W1
(取付部:埋込 灯具部:球形)

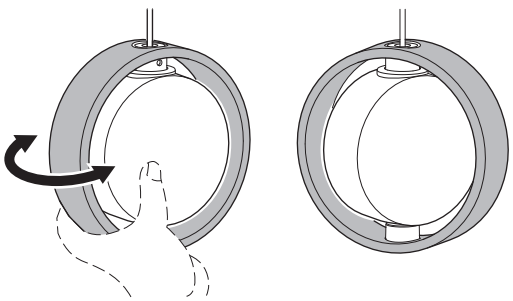
RKY17W1
(取付部:埋込 灯具部:円筒形)

円筒形の灯具について
リングを回転させることができます。



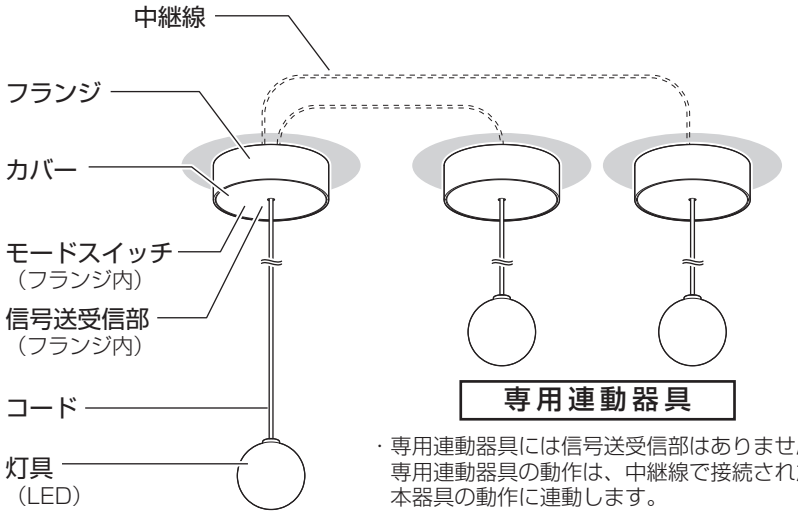


・リングの回転はガラスを支えながら行ってください。



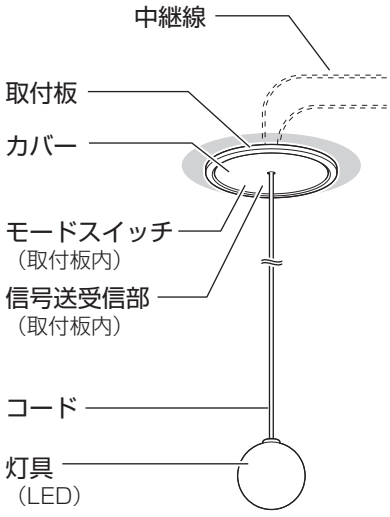
●この器具は Wi-Fi 機能を搭載しています。
専用アプリケーションをダウンロードしたスマートフォン・タブレット（※1）で
点灯や調光操作が行えます。

※1）器具と Wi-Fi 接続中は、インターネット接続できません。
専用アプリケーションの操作を行わない時は、 器具との接続を解除してください。



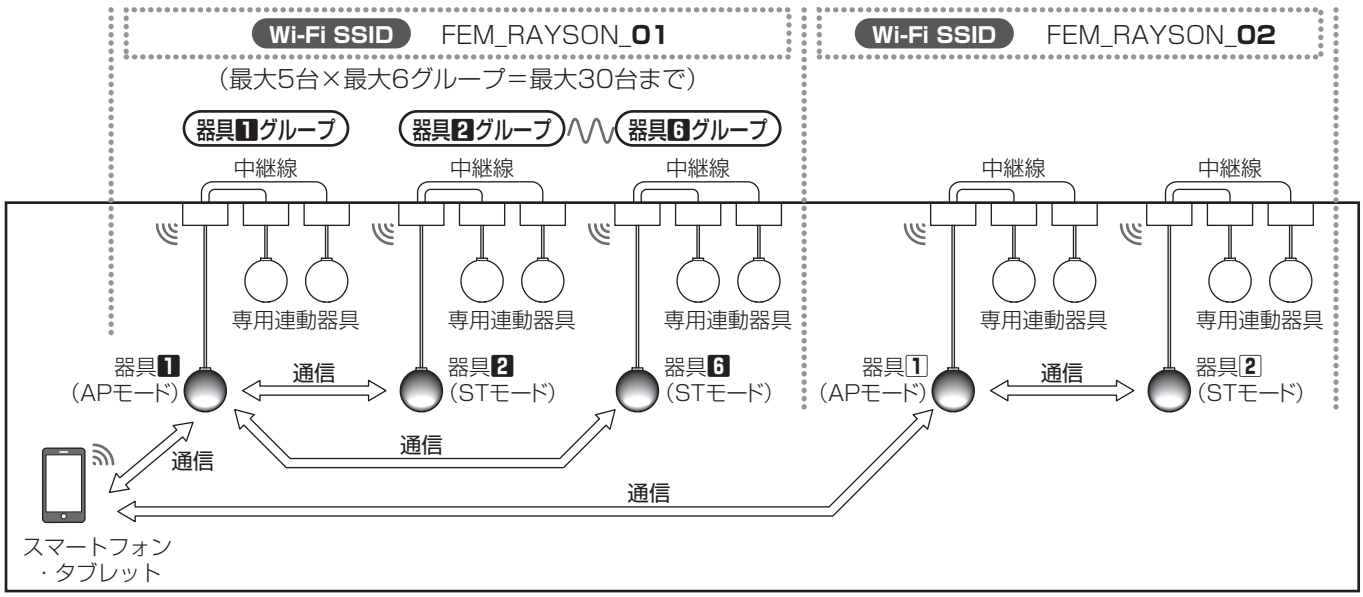
・専用連動器具には信号送受信部はありません。
専用連動器具の動作は、中継線で接続された
本器具の動作に連動します。

RKY02W1の場合



RKY12W1
RKY17W1 の場合

＜接続例イメージ図＞ ※本図はイメージ図です。信号送受信部は器具の天井側にあります。



・スマートフォン・タブレットは、APモード器具と通信します。
APモード器具から同じ Wi-Fi SSID のSTモード器具に信号が送られ、
専用アプリケーションで一括操作することができます。

・APモード/STモードの設定、Wi-Fi SSID の設定は、器具内のモードスイッチで行います。
詳細は次ページ参照。

■モードスイッチの設定状態

工事店様へ：施工時に設定したモードスイッチの設定にチェック ☑ をしてください。

器具名 （取付場所等）	Wi-Fi SSID			Wi-Fi モード
	スイッチ１	スイッチ２	FEM_RAYSON_	スイッチ３
（記入例）　*器具 1*	☑OFF ☐ON	☑OFF ☐ON	☑01 ☐02 ☐03 ☐04	☑OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)
	☐OFF ☐ON	☐OFF ☐ON	☐01 ☐02 ☐03 ☐04	☐OFF(AP) ☐ON(ST)

・スイッチ１とスイッチ２の組み合わせで、Wi-Fi SSID が設定されます。

スイッチ１	スイッチ２	Wi-Fi SSID	Password
OFF	OFF	FEM_RAYSON_01（工場出荷時）	00000000
ON	OFF	FEM_RAYSON_02	00000000
OFF	ON	FEM_RAYSON_03	00000000
ON	ON	FEM_RAYSON_04	00000000

・スイッチ３で、Wi-Fi モードが設定されます。

スイッチ３	Wi-Fi モード設定
OFF	AP(アクセスポイント)モード（工場出荷時）
ON	ST(ステーション)モード

■使用前のご準備

1 専用アプリケーションのダウンロード

FEM

スマートフォン・タブレットからダウンロードサイトにアクセスし、
専用アプリケーション「FEMアプリ」（無料）をダウンロードします。

ダウンロードサイトで

Rayson FEM

を 検索

適応OS　iOS　：11.0以上
Android™：5.0以上

注意

- OS が適用外の場合、アプリケーションのダウンロードができない、または正しく動作しない場合があります。
- ダウンロードには別途通信料が発生します。
- 機種によって、文字ずれや画面ずれが発生したり、通信が安定しない場合があります。
- iOS は、米国および他国における Apple inc.の登録商標です。App Store は、Apple inc.のサービスマークです。
- Android™、Google Play は、Google Inc.の登録商標です。

iOSの場合

App Store から

App Store からダウンロード

Android™の場合

Google play から

2 照明器具の電源を入れる

操作したい器具の電源（壁スイッチ）をON状態にし、器具を点灯させてください。

3 Wi-Fi の接続先の設定

1. スマートフォン・タブレットの設定方法にしたがい、Wi-Fi をON状態にする

2. スマートフォン・タブレットの設定方法にしたがい、Wi-Fi の接続先を選択する

- 施工時に設定した状態によって、Wi-Fi SSID は右記の４通りになります。前ページで器具のモード設定の状態を確認しながら、器具に設定された Wi-Fi SSID を選択してください。
- 器具が複数台あり、別々の Wi-Fi SSID が設定されている場合は、操作したい器具の Wi-Fi SSID を選択してください。

Wi-Fi SSID
FEM_RAYSON_01（工場出荷時）
FEM_RAYSON_02
FEM_RAYSON_03
FEM_RAYSON_04

- 接続先のパスワードを入力し、「接続済み」となれば接続が完了です。

接続先のパスワード	00000000

注意

- Wi-Fi に繋がりにくい際は、スマートフォン・タブレットの設定にしたがって対象の Wi-Fi の接続先のネットワーク設定を一度削除し、再度、接続を行って下さい。

3. スマートフォン・タブレットの設定方法にしたがい、IPアドレス等の静的設定を行う

Android™ の場合

パスワードに00000000を入力後
「詳細オプションを表示」にチェックを入れ
そのまま下へ進み

IP設定の　DHCPをタップし
「静的」を選択する

IPアドレス　：192.168.4.11～13
ゲートウェイ：192.168.4.1
を入力し、接続する

同じWiFi-SSIDに接続するスマートフォン・
タブレットは3台までとし、
1台ごとに違うIPアドレスを設定します

1台目：192.168.4.11
2台目：192.168.4.12
3台目：192.168.4.13

iOS の場合

ここを押し、IPアドレス等の静的設定を行う

IPアドレス　　：192.168.4.11 ～13
サブネットマスク：255.255.255.0
ルーター　　：192.168.4.1

を入力し、接続する

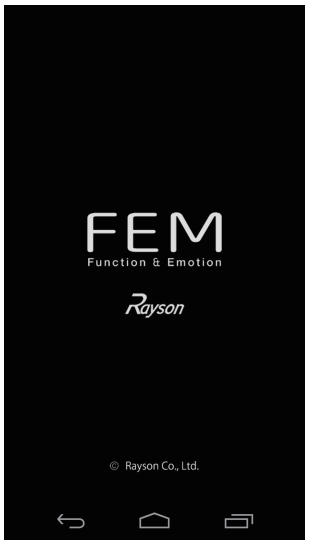
同じWiFi-SSIDに接続するスマートフォン・タブレットは3台までとし、
1台ごとに違うIPアドレスを設定します

1台目：192.168.4.11
2台目：192.168.4.12
3台目：192.168.4.13

4 専用アプリケーションを起動する

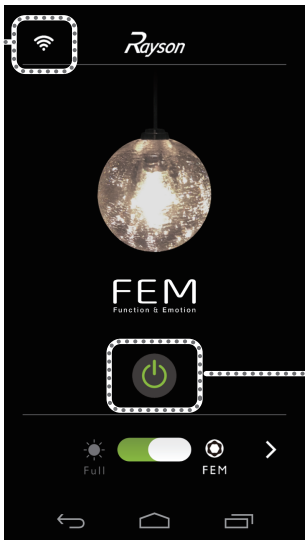
1. スマートフォン・タブレットから、1でダウンロードした専用アプリケーション「FEMアプリ」を起動する
   起動画面からメイン画面に自動的に切り替わることを確認する
2. メイン画面の Wi-Fi マークが白く点灯していることを確認する
3. 電源ボタンを押し、照明器具が点灯・消灯することを確認する

起動画面



自動的に切り替わる

メイン画面（Wi-Fi 接続状態）



Wi-Fi マーク（点灯）

電源ボタン

メイン画面（Wi-Fi 切断状態）

Wi-Fi マーク（消灯）

注意

・Wi-Fi マークが黒く消灯している状態では、
器具とスマートフォン・タブレットが正常に接続されていません。
3 の設定を再度ご確認いただき、Wi-Fi の接続を行って下さい。

■専用アプリケーションの操作方法

メイン画面

点灯状態表示

接続している照明器具の点灯状態を表します。

表示状態	照明器具の状態
点灯	照明器具が全灯しています
点灯⇔消灯	照明器具がFEM状態で点灯しています
消灯	照明器具が消灯しています

電源ボタン

タップするたびに接続している照明器具が
点灯、消灯します。

FULL/FEM 切替ボタン

FULL点灯モードとFEM点灯モードに切り替えできます。

点灯モード	照明器具の状態
FULL	照明器具が全灯します
FEM	照明器具がFEM状態で点灯します

・FEM点灯モードでは、FEM設定画面で灯具の点灯状態を
詳細に設定することができます。
（詳しくは次ページ参照）

＞ボタン

画面がFEM設定画面へ切り替わります。

＊FEM設定画面へ切り替える前に、
下記の状態であることを確認してください。

・Wi-Fi 接続状態である（Wi-Fi マークが点灯）
・「FULL/FEM 切替ボタン」によりFEM点灯モードとなっている
・「点灯状態表示」がFEM状態であることを表示している

Wi-Fi 切断時、
点灯モードがFULL点灯モード時、
照明器具の状態が全灯時・消灯時
は、FEMの設定ができません。

■専用アプリケーションの操作方法

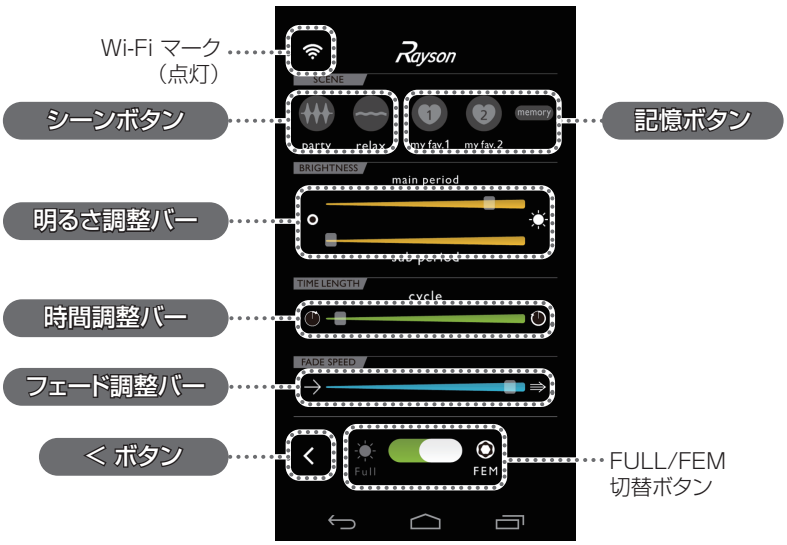
FEM 設定画面

FEMの設定をする前に
下記の状態であることを確認してください。

・Wi-Fi 接続状態である（Wi-Fi マークが点灯）
・「FULL/FEM 切替ボタン」により
FEM点灯モードとなっている
・「点灯状態表示」（メイン画面）が
FEM状態であることを表示している

Wi-Fi 切断時、
点灯モードがFULL点灯モード時、
照明器具の状態が全灯時・消灯時
は、FEMの設定ができません。

FEM 設定画面（Wi-Fi 接続時）



明るさ調整バー

[main period]
照明器具の明るさが調整できます。

[sub period]
フェード後の照明器具の明るさが調整できます。

時間調整バー

フェード時のキープ時間が調整できます。

フェード調整バー

フェード時間を調整できます。

＜ ボタン

画面がメイン画面へ切り替わります。

シーンボタン

スマートフォン・タブレットアプリで登録されている
シーン（Party、Relax）の点灯状態に切り替えます。

記憶ボタン

明るさ調整バー、時間調整バー、フェード調整バーで
設定した状態を記憶します。
設定は2つまで保存することができます。

記憶方法

1.＜memory＞ボタンを押す
2.＜my fav.1＞ または ＜my fav.2＞ボタンを押す

呼び出し方法

・＜my fav.1＞ または ＜my fav.2＞ボタンを押す

■使用上のご注意

故障や異常ではありません

●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●電源（壁スイッチ）がONの場合、スマートフォン・タブレットで消灯しても、待機時消費電力を消費しています。
●設置環境によっては、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る場合があります。その場合は機器から距離を離してお使いください。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

照明器具の電波受信について

●電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。障害物や設置環境によっては、電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。
●以下の場合は周辺機器の影響などにより正しく動作しない場合があります。
・照明器具やスマートフォン、タブレットの近くで、別のスマートフォン、タブレットをご使用のとき
・照明器具やスマートフォン・タブレットの近くで、電子レンジなどの家電製品、パソコンや無線LAN対応機器をご使用のとき
・その他Wi-Fi基地局が近くに多数設置されている場合
・スマートフォン・タブレットと照明器具の間を壁などで遮っているとき
・テレビ・ラジオの送信所近辺の強磁界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

■お手入れについて

●お手入れは、電源を切り、器具全体が冷めてから行ってください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤は使用しないでください。

■仕様

品番	RKY02W1JP （専用連動器具 RKY02W2JP）	RKY12W1JP （専用連動器具 RKY12W2JP）	RKY17W1JP （専用連動器具 RKY17W2JP）
外形寸法	（器具） 灯具部：φ72mm 全高：630～1130mmまで調整可能	（器具） 灯具部：φ72mm 全高：630～1130mmまで調整可能	（器具） 灯具部：φ110×45mm 全高：630～1130mmまで調整可能
	（フランジ） 幅　：φ123mm 高さ：39.5mm	（取付板） 幅　：φ140mm 高さ：7mm	（取付板） 幅　：φ140mm 高さ：7mm
質量	約0.8Kg （専用連動器具　約0.8Kg）	約1.3Kg （専用連動器具　約1.1Kg）	約1.2Kg （専用連動器具　約1.0Kg）
使用電圧	AC100V		
周波数	50/60Hz		
消費電力	最大時 （5灯時）：4W		最小時 （1灯時）：1.65W
入力電流	最大時 （5灯時）：0.08A		最小時 （1灯時）：0.025A
電波到達距離	約10m		

■故障かな？と思ったら

下記の表に従ってお調べください。

現　象	考えられる原因	対策
スマートフォン・タブレットで操作できない	電源スイッチがOFFになっている	電源スイッチをONにする
	スマートフォン・タブレットに専用アプリがダウンロードされていない	スマートフォン・タブレットに専用アプリをダウンロードする
	スマートフォン・タブレットのWi-Fi 通信機能がOFFになっている	スマートフォン・タブレットのWi-Fi 通信機能をONにする
	スマートフォン・タブレットのWi-Fi SSID と、照明器具のモードスイッチのWi-Fi SSID が合ってない	スマートフォン・タブレットのWi-Fi SSID を、照明器具の Wi-Fi SSID に合わせる
	Wi-Fi SSID との接続がうまくいっていない	スマートフォン・タブレットの設定にしたがって対象の Wi-Fi の接続先ネットワーク設定を一度削除し、再度接続を行う
	スマートフォン・タブレットの電池が消耗している	スマートフォン・タブレットの電池を充電する
	スマートフォン・タブレットと照明器具の間が離れている	照明器具に近づいて操作する
	スマートフォン・タブレット・照明器具の周りが金属製のもので囲まれている	金属製のものを取り除く
	スマートフォン・タブレットと器具の間に障害物がある	障害物を取り除く
	スマートフォン・タブレット・照明器具の近くに強い電波を発生する機器がある	強い電波を発生する機器を遠ざける
	照明器具の Wi-Fi モード設定がSTモードになっている	照明器具の Wi-Fi モード設定をAPモードに設定する
	スマートフォン・タブレットの専用アプリに不具合が発生した	専用アプリを一度終了させ、再起動する
スマートフォン・タブレットで一括操作できない	一括操作したい器具のWi-Fi SSID 設定が異なっている	一括操作したい器具を同じ Wi-Fi SSID に設定する
	複数台のAPモード器具を同じ Wi-Fi SSID 設定にしている	1台をAPモードにし、残りの器具はSTモードに設定する
	APモード器具とSTモード器具の間に障害物や、強い電波を発生する機器がある	障害物や強い電波を発生する機器を遠ざける
専用アプリケーションでFEM設定画面の操作ができない	専用アプリケーションの「電源ボタン」操作により消灯状態となっている	専用アプリケーションの「電源ボタン」を操作し、照明器具を点灯状態にする
	専用アプリケーションの「FULL/FEM切替ボタン」が「FULL」になっている	「FULL/FEM切替ボタン」を「FEM」にする

上記の対策を行ってもなお不具合がある場合、

①壁スイッチをOFFにする。
②約30秒以上経ってから再び壁スイッチを入れる。

→ それでもなお異常がある場合は、すぐに壁スイッチをOFFにし、販売店に修理を依頼してください。

■安全チェックシート

●1年に1回は下記項目の点検を行ってください。

電源を入れても、時々点灯しないときがある。	左記項目に該当する場合 危険な状態になっていますので 使用を中止してください
コードや灯具を動かすと点滅する。	
コードが異常に熱い。	
器具からこげくさい臭いがする。	
コードや灯具に傷みやひび割れ、変形がある。	
点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。	

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

■保証とアフターサービス

製品保証規定

1.取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理致します。
2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品に本書を添えて販売店までお申しつけください。
3.保証期間内でも以下の項目に該当の場合は保証の適用対象外となり有料修理になります。
- イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ロ）お買上げ後の落下などによる故障及び損傷。
- ハ）火災、地震、落下、水害、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ニ）仕様条件と異なる特殊用途あるいは過酷な条件のもとでのご使用による故障及び損傷。
- ホ）本保証期間（1年間）後の故障及び損傷。
- ヘ）本書の提示がない場合。
- ト）本書にお買上げ年月日、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書替えられた場合。
- チ）施工時の過大な外力、歪や施工上の不備による変形、破損、故障。
- リ）第三者の故意・過失などの外部要因によって生じた変形、破損、故障。
- ヌ）当社純正以外の部品、材料等を使用したことを原因とする変形、破損、故障。
- ル）当社又は法令が許容していない取扱い方法、改造、部品の装着を原因とする変形、破損、故障。
- ヲ）当社納入時の科学・技術水準では、予見が不可能だった事由による故障。
- ワ）ご使用による器具の汚れ、キズ。
- カ）各部材の経時変化を伴う自然劣化による照明機能低下の故障、損傷。
- ヨ）照明器具において、24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、通常の保証期間の半分の期間となります。

4.修理、代替品の納入、部品交換を行った場合でも保証期間の起算日は対象製品の当初納入日とさせていただきます。

保証書

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には左記の製品保証規定により、無料で修理を行ないます。（消耗部品は除きます。）
お買上げの日から保証期間内に故障が発生した場合は、本書を添えて販売店まで修理をご依頼ください。

見　本

＊印欄への記入と販売店印のない場合は無効となります。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、販売店までお問合せください。

●本書は、再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

■本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

レイゾン株式会社
〒601-8121 京都市南区上鳥羽大物町7番地　京都南ビル
https://rayson-kyoto.com/

R0917-051125